

光が丘地区の公共施設再編に向けた取組 ～市民検討会参加者募集～

光が丘地区の公共施設の状況



光が丘・陽光台・並木・青葉小学校

小・中学校の児童生徒数の減少に伴う学習環境のあり方の検討を行い、市教育委員会において、令和7年4月を目途に、青葉小学校を閉校し、光が丘小学校、陽光台小学校、並木小学校に再編するという対応方針が定められたところです。

閉校後の学校跡地の活用



療育センター陽光園、陽光台保育園など子どもに関する公共施設の多くが築40年以上を経過しており、建て替えなどを検討する時期を迎えています。

【取組の方向性】

青葉小学校の閉校後の跡地（既存ストック）は、「避難所としても使える、子どもや地域の活動の場」を基本とした利活用を検討していきたいと考えています。

1 これまでの経緯

令和3年度には光が丘地区公共施設再編の基本構想策定に向けて市民対話ワークショップを実施するとともに、令和4年4月にはオープンハウス型の説明会を開催するなど、幅広く市民の皆様と行政で意見を出し合い、共有してまいりました。

2 検討会の目的と内容

- 令和4年8月に策定予定の「光が丘地区学校跡施設（青葉小学校）利活用基本構想」に基づき、より具体的な再編計画の策定に向けて、様々な意見を出し合う場にします。
- いろいろな考え方を聴き、たくさんの気づきを得る場にします。
- 要望やお願いではなく、自らのこととして考える場にします。
- アイデアや工夫により、未来志向で公共施設のあり方を考えます。
- 自分のアイデアがカタチとして地域に残り続けるかもしれない場です。

3 検討会の進め方（予定）

- 全部で4回の検討会を開催します。
- 開催時期は、令和4年10月から令和5年2月頃、土日祝日の昼間での開催を予定しています。
- 各回の時間は、2時間程度を予定し、地区内の公共施設で行います。
- 参加者を数名のグループに分け、各回のテーマに沿って話し合います。
- 各グループの進行は、スタッフがサポートします。

- 模造紙や付せんなどをつかって、アイデアや意見を出し合いながら、グループとしての意見をまとめていただきます。

※本検討会は、東京都立大学のご協力を得ながら実施していきます！



【開催スケジュール（予定）】

第1回	第2回	第3回	第4回
10月8日（土）	11月中旬	12月中旬	2月中旬

※新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施します。

※状況により、スケジュール・内容は変更となる場合があります。

4 募集人数、応募資格

- 5名程度（応募者多数の場合、居住地域や世代を考慮の上で抽選）
- 市内に在住・在勤・在学で、本年4月1日時点で16歳以上の方
- 全4回の検討会に参加できる予定の方

5 申込方法等

- 参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、メール、FAX、こども・若者政策課窓口のいずれかの方法で令和4年9月15日（木）まで（必着）にご提出ください。締切後、参加申込者には参加の可否について、文書（郵送）にてお知らせいたします。

郵送：〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
相模原市こども・若者政策課 宛て
E-mail：kw-seisaku@city.sagamihara.kanagawa.jp
FAX：042-759-4395
持参：こども・若者政策課（市役所本庁舎本館4階）

問合せ：相模原市 こども・若者未来局 こども・若者政策課
電話：042-769-8315

6 その他

- 報酬や交通費の支給はありません。
- 検討会は公開で実施します。また、随時写真撮影等を行います。

市ホームページにて、公共施設マネジメントの取組内容をご覧ください。

相模原市 公共施設マネジメント

検索



<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/seido/1004417/1004419.html>